

製品名: GBF1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87081**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:20000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:200-1:500,FC 1:100-1:200
分子量	Calculated MW:207 kDa; Observed MW:250 kDa

抗原情報

遺伝子名	GBF1
別名	ARF1GEF
遺伝子 ID	8729
SwissProt ID	Q92538
免疫原	ヒト GBF1 の合成ペプチド

背景

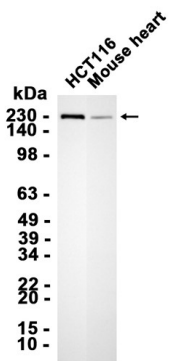
この遺伝子は Sec7 ドメインファミリーのメンバーをコードしています。コードされているタンパク質はグアニンヌクレオチド交換因

子であり、GDP から GTP への交換を媒介することでタンパク質の膜へのリクルートメントを制御します。コードされているタンパク質はゴルジ体に局在し、ADP リボシル化因子 1 を活性化することで小胞輸送に関与しています。また、コードされているタンパク質はウイルス複製における重要な宿主因子としても同定されています。この遺伝子には複数の転写産物バリエーションが観察されています。[RefSeq 提供、2010 年 12 月]

研究分野

-

画像データ



GBF1 ウサギモノクローナル抗体を 1:5000 で使用して、HCT116 細胞およびマウス心臓組織からの抽出物をウェスタンブロット分析しました。